

PCB 廃棄物処理基本計画に基づく PCB 廃棄物の発生量、保管量及び処分量の見込み

ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画において、毎年度、高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物の発生量、保管量及び処分量の見込みを示すこととしている。

表 1 に、大型変圧器等、大型コンデンサー等、安定器、低圧変圧器及び低圧コンデンサーで小型のもの（以下「小型変圧器・コンデンサー」という。）並びに感圧複写紙、ウエス及び汚泥（以下「その他汚染物等」という。）について、平成 29 年度までの PCB 廃棄物の処分量、平成 29 年度末時点の PCB 廃棄物の保管量及び PCB 使用製品の所有量並びに平成 30 年度以降の発生量及び処分量の見込みを示す。

表 1 高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物等の発生量、処分量、保管量及び所有量の見込み（丸括弧内は昨年度の数値）

年度	発生量 ¹	処分量 ²	保管量 ³	所有量 ⁴
平成29年度 まで	-	大型変圧器等 14,682台 (14,028) 大型コンデンサー等 298,172台 (269,330) 安定器 3,480,275個 (2,735,122) 小型変圧器・コンデンサー 1,448,377個 (1,176,495) その他汚染物等 564トン (394)	大型変圧器等 1,640台 (2,798) 大型コンデンサー等 53,404台 (72,848) 安定器 3,264,343個 (3,753,363) 小型変圧器・コンデンサー 1,305,144個 (423,156) その他汚染物等 581トン (591)	大型変圧器等 165台 (437) 大型コンデンサー等 4,344台 (9,003) 安定器 119,928個 (87,290) 小型変圧器・コンデンサー 4,485個 (2,105)
平成30年度 以降	大型変圧器等 1,805台 (3,235) 大型コンデンサー等 57,748台 (81,851) 安定器 3,384,271個 (3,840,653) 小型変圧器・コンデンサー 1,309,629個 (425,261) その他汚染物等 581トン (591)	大型変圧器等 1,805台 (3,235) 大型コンデンサー等 57,748台 (81,851) 安定器 3,384,271個 (3,840,653) 小型変圧器・コンデンサー 1,309,629個 (425,261) その他汚染物等 581トン (591)	-	-

- 1 平成 29 年度末時点の保管量と所有量の合計量。
- 2 「平成 29 年度まで」の数量は、平成 29 年度末時点の JESCO における処分量（トン）を元に、安定器は 2.12kg/個で、小型変圧器・コンデンサーは 0.22kg/個で換算。
「平成 30 年度以降」の数量は、平成 29 年度末時点の保管量と所有量の合計量。
- 3 大型変圧器等及び大型コンデンサー等は、PCB 特措法の届出情報、JESCO 登録情報を個別に突合して算出。
安定器及び小型変圧器・コンデンサーは、平成 28 年度末時点の PCB 特措法の届出情報（保管中の数量）から平成 29 年度の JESCO の処分量を減じて算出。
その他汚染物等は、平成 29 年度末時点の JESCO の搬入荷姿登録量。
- 4 大型変圧器等及び大型コンデンサー等は、電気事業法届出情報、JESCO 登録情報を個別に突合して算出した。安定器及び小型変圧器・コンデンサーは、平成 28 年度末時点の PCB 特措法に基づく届出情報（使用中の数量）を記載している。

また、表 2 に、平成 29 年度における PCB 廃棄物量の変化を示す。

表 2 平成 29 年度における高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物等の発生量、保管量及び所有量の変化並びに処分量

発生量変化	保管量変化	所有量変化	処分量
大型変圧器等 -1,430台	大型変圧器等 -1,158台	大型変圧器等 -272台	大型変圧器等 654台
大型コンデンサー等 -24,103台	大型コンデンサー等 -19,444台	大型コンデンサー等 -4,659台	大型コンデンサー等 28,842台
安定器 -456,382個	安定器 -489,020個	安定器 32,638個	安定器 745,153個
小型変圧器・コンデンサー 884,368個	小型変圧器・コンデンサー 881,988個	小型変圧器・コンデンサー 2,380個	小型変圧器・コンデンサー 271,882個
その他汚染物等 -10トン	その他汚染物等 -10トン		その他汚染物等 170トン

平成 29 年度も高濃度 PCB 廃棄物の処分が着実に進捗している。

大型変圧器等、大型コンデンサー等、その他汚染物等については、保管量、所有量ともに減少しており、掘り起こし調査等による新規発見量よりも処分量の方が多いことがわかる。安定器についても、掘り起こし調査の進捗等により所有量は増加しているが、保管量とあわせて全体としては減少している。

なお、小型変圧器・コンデンサーの保管量等が増加しているのは、平成 27 年度まで一部が「その他の機器等」として届出されていたものが、平成 28 年度に分類を適正化したことで適切に「小型変圧器・コンデンサー」として届出されたことによる。

(参考 1) 安定器の届出情報 (平成 29 年 3 月時点)

単位	保管中 届出数量	使用中 届出数量	換算 係数	換算後保管中 届出数量	換算後使用中 届出数量
個	3,624,027	118,808	1	3,624,027	118,808
kg	764,310	2,373.6	2.12	360,524	1,120
L	33,528	0	2.12	15,815	0
容器	913	0	0.1	9,130	0
計				4,009,496	119,928

(参考 2) 小型変圧器・コンデンサーの届出情報 (平成 29 年 3 月時点)

単位	保管中 届出数量	使用中 届出数量	換算 係数	換算後保管中 届出数量	換算後使用中 届出数量
個	1,098,532	4,485	1	1,098,532	4,485
kg	104,024.85	0	0.22	472,840	0
L	520	0	0.22	2,364	0
容器	329	0	0.1	3,290	0
計				1,577,026	4,485